

# 東山自然緑地 再整備計画



平成 29 年 9 月

京 都 市

# 東山自然緑地 再整備計画 目次

1	再整備の概要	1
2	東山自然緑地 再整備計画（まとめ）	2
3	再整備のコンセプト，再整備の基本方針 等	3
4	基本方針の内容	
	（1） 疏水沿いの彩りの連続性確保（基本方針①）	4
	（2） 四季を通じて彩り（花）が楽しめる広場づくり（基本方針②⑤）	4
	（3） 自然の豊かさが感じられる樹林づくり（基本方針③）	5
	（4） 老朽化施設の更新など（基本方針④）	6
5	広場の植栽計画	7
6	サクラの名所の魅力を向上させる取組	
	（1） 花を長く楽しむことができるようにするための工夫	8
	（2） シンボルとなるサクラの植栽	8
	（資料） 植栽候補となる樹木	9



# 1 再整備の概要

東山自然緑地は山科区に位置する琵琶湖疏水沿いに整備された緑道で、昭和53年の全面開園以来、市民の皆様をはじめ多くの来訪者に利用されてきましたが、開園から約40年が経過し、トイレ、照明灯、園路やベンチなどの施設が老朽化しており、再整備が必要な状況となっています。

このため、京都市は、東山自然緑地を『四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所』となるよう再整備に取り組んでいきます。

## ○ 東山自然緑地再整備事業

- ・ 事業名 東山自然緑地における花の名所づくり
- ・ 事業規模 面積＝約19ha，延長＝約4km（公園種別：緑道）
- ・ 完了年度 平成32年度予定
- ・ 事業概要 東山自然緑地を京都の新しい花の名所となるよう再整備していく

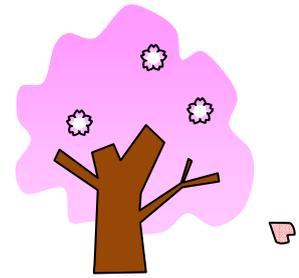




### 3 再整備のコンセプト、再整備の基本方針 等

#### < 再整備のコンセプト >

四季の花木を楽しめる京都の新しい花の名所づくり



#### < 再整備の基本方針 >

- ① 疏水沿いの彩りの連続性確保
- ② 四季を通じて彩り（花）が楽しめる広場づくり
- ③ 自然の豊かさが感じられる樹林づくり
- ④ 老朽化施設の更新，その他必要施設の整備等
- ⑤ メリハリを付けた整備（広場への重点投資）



#### < 工事の進め方 >

- ① 利用制限を少なくするための配慮

東山自然緑地は、現在も多くの人々に利用されており、工事中の利用制限（園路の通行止めなど）をできるだけ少なくするため、東側から順次再整備を進めていきます。

- ② トイレ建替の優先的实施

地域の方々や観光客からの要望が強いトイレの建替については、優先的に工事を実施していきます。

なお、トイレについては、これまでに地元からいただいた御意見をふまえて、既存4棟のうち、老朽化が進んでいる3棟を建て替え、最西端のトイレ（水洗）は存置します。

その他の公園施設の更新、広場整備、樹木の植栽などについては、各年度の工事のなかで、順次、実施していきます。



## 4 基本方針の内容

### (1) 疏水沿いの彩りの連続性確保 (基本方針①)

疏水沿いのサクラやモミジは、疏水の魅力を構成する重要な要素です。樹木の老朽化等で、彩りが途切れてしまった箇所にサクラやモミジを補植していきます。



### (2) 四季を通じて彩り(花)が楽しめる広場づくり (基本方針②⑤)

東山自然緑地は、樹林地、園路、広がりある空間(広場)で構成されています。多くの人々が利用する広場には、四季を通じて彩りを楽しむことができるよう、様々な花木を植栽して、花の名所の拠点となるよう再整備していきます(広場への重点投資)。

○広場の整備イメージ (※広場の場所は p 2 参照)





広場F (天智天皇陵東側付近)



広場G (本園寺付近)



(※これらの図はイメージを示したものであり、変わる場合があります)

### (3) 自然の豊かさが感じられる樹林づくり (基本方針③)

東山自然緑地は、3本の「区民誇りの木」をはじめ、多くの大木が残っており、自然の豊かさが感じられる場所となっています。こうした東山自然緑地の特徴を継承しながら、必要に応じて樹林地を整理し、多種多様な植物（生きものの生息環境保全に資する植物や京都の伝統文化に関わる植物など）による緑化を進めていきます。



区民誇りの木 (エノキ)



自然の豊かさが感じられる樹林地

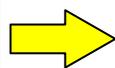
## (4) 老朽化施設の更新など (基本方針④)

東山自然緑地は、トイレ、ベンチや野外卓、照明灯などが老朽化し、利用に支障をきたすような状態となっています。また、老朽化した樹木は、緑地の景観を損なうだけでなく、利用者の安全性を阻害するおそれもあります。

そこで、こうした老朽化施設の更新や、老朽化樹木（支障木）の伐採を行っていくとともに、健康長寿のまちの実現に寄与していくため、新たに健康遊具を設置していきます。

《整備前》

トイレ（汲取）



《整備後》

トイレ（水洗）

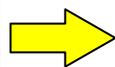


《伐採・補植》

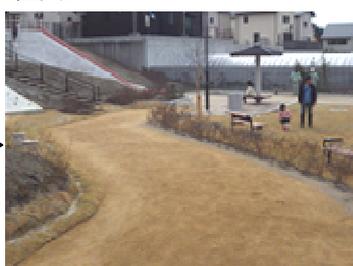
老朽化樹木（支障木）



園路



園路

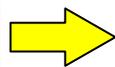


《新規導入》

健康遊具（背伸ばしベンチなど）



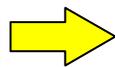
ベンチ・野外卓



ベンチ・野外卓



水銀照明灯



LED照明灯



（※これらは、整備のイメージを示したものであり、変わる場合があります）

注) トイレについては「工事の進め方」(p 3) に記しているとおおり、既存4棟のうち、老朽化が進んでいる3棟を建て替え、最西端のトイレ（水洗）は存置します。

## 5 広場の植栽計画

広場（9箇所）に植栽する樹木（花木）は、広場の地形、地質、景観特性等を考慮しながら、できるだけ市民意見募集で提案があった樹木（p 9参照）を植栽し、四季折々の花を楽しめるようにしていきます。

○広場の植栽計画（※ サクラについては次ページ参照）

名称	広場のイメージ (案)	見頃	植栽樹木 (例)
広場A	春の花が中心となった華やかな雰囲気 の広場（※通船乗下船場予定地）	春	<b>サクラ</b> （ソメイヨシノなど）、ジンチョウゲ、ユキヤナギ、レンギョウ など
広場B	春～夏の花を中心とした広がりある ゆったりした雰囲気の広場	春、夏	<b>サクラ</b> （シダレザクラなど）、サルスベリ、アジサイ、サツキ など
広場C	春と秋の花（紅葉）が楽しめるに 明るい雰囲気の広場	春、秋	<b>サクラ</b> （オオヤマザクラなど）、ドウダンツツジ など
広場D	卒業、入学シーズンに花を楽しむ ことができる広場	早春 春	<b>サクラ</b> （カンヒザクラなど）、マンサク、ジンチョウゲ など
広場E	景色（展望）と花が楽しめる広場	春、夏	シャクナゲ、スイフヨウ、フジ など
広場F	木漏れ日の中に咲いている花を 楽しむことができる広場	春、夏	アジサイ、ミツバツツジ、ヤマツツジ など （※アジサイの名所に）
広場G	四季の花、紅葉、京都の伝統文化と 関わりがある樹木が楽しめる広場	春、夏 秋、冬	ウメ、コウゾ、モクセイ、ハギ、ボケ、ミツマタ、ヤマブキ など
広場H	森に咲いている花（花木）や紅葉を 楽しむことができる広場	夏、秋	ヤマボウシ、ハギ、モミジ など
広場I	冬（早春）の花を楽しむことができ る広場	早春	ウメ、マンサク、ボケ、ロウバイ など

（※ 上表は現時点の案であり、変わる可能性があります）

○広場の整備イメージ（再掲）



## 6 サクラの名所の魅力を向上させる取組

### (1) 花を長く楽しむことができるようにするための工夫

サクラの名所としての魅力を向上させるため、広場は、できるだけ長く花を楽しむことができるよう、ソメイヨシノ以外のサクラを増やしていきます。

(参考) 主なサクラと開花時期 (写真：緑化情報ナビ (一般財団法人 建設物価調査会))



カンヒザクラ  
(2月中旬～3月下旬)



ソメイヨシノ  
(3月下旬～4月上旬)



シダレザクラ  
(3月下旬～4月上旬)



ヤマザクラ  
(4月上旬～4月下旬)



オオヤマザクラ  
(4月上旬～4月下旬)



サトザクラ  
(4月中旬～5月中旬)

### (2) シンボルとなるサクラの植栽

東山自然緑地には、長寿でシンボルとなるようなサクラが少ないため、東山自然緑地で最も広がりがある広場(広場B)に、長寿のサクラ(シダレザクラ、ベニシダレ、エドヒガンなど)を植栽して、当緑地のシンボルにしていきます(「円山公園 祇園の夜桜」のようなものになることを目指していきます)。



円山公園 祇園の夜桜 (シダレザクラ)

## (資料) 植栽候補となる樹木

○市民意見募集で提案があった樹木 (※提案があった樹木 (86種) を整理したもの)

季節	春	夏	秋	冬 (早春)	その他
	3月～5月頃	6月～8月頃	9月～11月頃	12月～2月頃	常緑樹など
高木	アカシア(ハリエンジュ), エドヒガン, コブシ, サクラ, シダレザクラ, 暖地サクランボ(カラミザクラ), ツバキ(オトメツバキ), トチノキ, ノムラモミジ, ハクモクレン, ハナミズキ, モクレン, モモ, ヤマザクラ, リンゴ	サルスベリ, クリ, ヤマボウシ	イチョウ, イロハモミジ, カツラ, キンモクセイ, ギンモクセイ, クヌギ, ケヤキ, サザンカ, ナナカマド, ナラ, ブナ, メタセコイア, モミジ	ウメ, サンシュユ, マンサク, ヤブツバキ	イチイ, イチイガシ, ウバメガシ, シダレヤナギ, ネズ, ヒノキ, マツ, モチノキ, モミ, ヤマモモ
中低木等	ウツギ, エリカ, オトコヨウゾメ, コデマリ, シヤクナゲ, ジンチョウゲ, スيوفヨウ, スオウ(ハナズオウ), ツツジ(ヒラドツツジ), ツリバナ, ドウダンツツジ(※春秋), ナンテン, バラ(※春夏秋冬), フジ, ミツバツツジ, ミツマタ, ヤマツツジ, ヤマブキ, ユキヤナギ, レンギョウ	アジサイ, カシワバアジサイ, クチナシ, サツキ, スيوفヨウ, 二季咲き紅ドウダンツツジ(ベニドウダン), ムクゲ, ライラック	ナツハゼ, ハギ(ヤマハギ)	カンツバキ, ボケ, ロウバイ	タケ
草本類	カタクリ, 皇帝ダリア, コスモス, シバザクラ, ツルボ, 菜の花, ネジバナ, ヤブラン				
その他	色鮮やかな花, 害虫がつかないもの, 香りのある花, 紅葉する木, 丈夫な木, 多種多様なサクラ, 地域の自然に合わせた樹木, 冬でも色を付ける木, 株立ちの高木, 近隣の山にあるような低木, 広葉樹, 紅葉する木, 多種多様なサクラ, 茶花, 苗木, 歴史のある木, 若い木 など				
備考	提案が多かった樹木: サクラ (37件), モミジ (19件)				

○その他植栽候補となる樹木 (例) (京都の文化と関わりがある樹木など)

京都の文化と関わりある植物	コウゾ, ミツマタ (和紙材料), ミヤコザサ (名前は京都の比叡山で発見されたことに由来), ミヤコツツジ (モチツツジとヤマツツジの自然交雑種。名前は京都に多かったことに由来)
天智天皇にゆかりがある植物	ムベ (天智天皇が賞味して「むべなるかな (もっともであるな)」と言ったことからこの名が付いたとされる) ビャクダン (白壇/香木として有名。天智天皇の時代に中国から持ち込まれたといわれている (ただし, 亜熱帯性))
「琵琶湖疏水の100年」に植栽したことが記録されている樹木	サクラ, モミジ, ハギ, ヤマブキ, ヤナギ, ボケ, コウゾ, マツ, ウメ, カエデ, ツツジ, フジ, サザンカ, モクセイ, ハゼウルシ, バラ



ミツマタ  
(写真: 緑化情報ナビ)



ミヤコツツジ  
(写真: 京都府立植物園HP)



ムベ (つる植物) (左は実)  
(写真: 緑化情報ナビ)



東山自然緑地 再整備計画（平成29年9月）

京都市印刷物第293103号

発行：京都市建設局みどり政策推進室

住所：〒604-0911

京都市中京区河原町二条上る清水町359番地ABビル3階

電話：075-741-8600 F A X：075-212-8704

